

自治体 あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市中区柳原三丁目7番8号
URL <http://www.jaichi.jp> TEL 052 916-2251
Eメール info@jaichi.jp FAX 052 916-2308

2004 5.10
No. 877

発行責任者 梅野敏基 定価 10円
組合員の購読料は組合費のなかに含まれています

自治労連愛知県本部
第26回スポーツ大会
男子軟式野球の部

6月5日(土) スポーツヒルズ陽光館
グランド(尾張旭市)



中央メーデー(名古屋・白川公園)に1万人が集いました



東三河地域(豊橋)メーデー



尾張東地域(瀬戸)メーデー



尾張中部地区メーデーに350名が参加。春日井市職労もブラカードを持って参加しました

MAY DAY

04春フェスタ 東三河は元気もりもり 会場いっぱいのパワーで世直し



春フェスタの開幕を和太鼓ゴンベが力強く演奏

4月25日、「まもろう、平和・雇用・くらし、元気に世直し04春フェスタ」が2年ぶりに豊橋公園で開催され、好天に恵まれて市民7000人が集いました。

くらし、平和 清水実行委員長
を守るメッセ (東三河労連議長) から、「年金制度改善に見られ

るような国民犠牲の小泉悪政を止めなければならぬ。イラクへの自衛隊派遣は、罪のない子ども達や民間人の犠牲を増やすばかりで、平和な世界・世の中を求める国々・人々への挑戦となっている。みなさんと一緒に、憲法の原則にたつた流れをもっともつと大きくしなければなりません。」と力強く宣言しました。

バザーの品数・種類に圧倒
参加団体のバザーはどれも盛況。「食べ物バザー」は前回の教訓を生かし、量・種類を増やしました。特に民主商工会・市民生協・農民連の品数は目を見はるほどのすごさでした。

豊橋市職労の担当は、焼きそば・にかけうどん・みたらし団子・フランクフルト・水ヨーヨー・生ビール。また教育支部が日頃の仕事の高所作業をヒントにした「大観覧」?。順番待ちの列が最後の最後までできました。

F M豊橋聞いてか
けつけた人も!

今回も市民の方が多く来場されました。新聞折り込みや「F M豊橋聞いてか」が出演する頃

年金改悪反対

青年にシール投票を訴え 若者の将来を明るく変えよう!

「年金が減らされようとしています。みなさんの老後が心配です!」と

愛葉青年部長が訴え。青年部役員による米・三越の年金宣伝が、メーデー終了後行われました。道行く若者やカッパルなど次々にシール投票に近寄って? くれます。

「年金改悪なんてダメ。消費税だってこれ以上あがらたら大変」と反応も上々。わずか1時間でシール投票200人、署名80人を超えて集まりました。参加した河辺さん(岩倉市職)は、「若い人はどうしたらいいの



ナースウェーブの訴えがステージでされました

がピークでした。この日の参加者は主催者発表で延べ7000人を超えるものになりました。

ステージには東三河のナースウェーブのとりくみとして病院支部や豊川市民病院や新城市市民病院などの医療労働者の仲間と一緒に訴えも行われるなど多彩なものとなりました。



年金署名も気軽にしてくれました。(署名板をもつ河辺さん)

県本部青年部による宣伝

か考えているんです。未来を真剣に考えているんだなと思います。こうした青年の力を結集するための行動が大事なんですね」と街頭宣伝に確信をもっていました。

2004年国民平和行進 愛知県内コース日程

(今回のニュースで詳細はお知らせします)

今年も平和行進がやってきます。平和の大切さ
を実感する今、みなさんも歩いてみませんか...

行進の日程	主なコース案
5月31日(月)	新所原(引き継ぎ)～桜丘高校
6月1日(火)	①豊橋市～蒲郡市 ②豊川稲荷～小坂井町役場 ③に合流
6月2日(水)	岡崎市～安城市
6月3日(木)	①知立市～刈谷市 ②豊田市内
6月4日(金)	常滑市～東海市
6月5日(土)	①春日井市(西山)～勝川 駅に③に合流
6月5日(土)	②春日井市(高蔵寺)～勝 川駅で③に合流
6月5日(土)	③小牧市～勝川駅で合流 勝川駅～春日井市
6月6日(日)	名古屋市内集中行進&"ピ ースアクション2004"
6月7日(月)	名古屋市役所～岩倉
6月8日(火)	①瀬戸市～守山区 ②中川区～中川区
6月9日(水)	①津島市～稲沢市 ②港区～南区
6月10日(木)	①一宮市～木曾川町 ②豊明市内
6月11日(金)	江南市～犬山市で合流(引 き継ぎへ)

お花も本も買えない生活はイヤ!!

1ヵ月の生活費 95,514円 (標準生計費 122,120円)

最賃
体験記
その2

「簡単な家計簿はつけていたが、ここまで制限があつて細かいのは大変でした」と語るのは名古屋市の職員の村瀬さん。今年11年目を迎える、職場は天白区の上ノ池保育園で年長児クラスの担任をしています。

最賃生活にチャレンジしようと思った動機は至って単純で、組合の分會学習会に講師を依頼した役員から「やってね」の一言で言われた。結果は1ヵ月の総支出が9万5千514円と標準生計費から2万6千606円も赤字というもので、こんな生活を抑えてどんな生活をしていくのか聞いてみました。被服・書籍等ほしいものをすべてガマン。おまけにまわりの人におこつてもらったり、組合の会議のお弁当ですませたり非常に苦しかったです。「お花や本が好きなのに、店先に並んでいるのを見るだけの生活はやっぱりいやでした」と語ります。

人間らしい生活をするには低すぎる金額だと実感したそうです。



名古屋市の職員 村瀬麻里子さん

大きな病気をしなかったの
でなんとかやりきれまし
た。この生活では医者にもか
かれませんねと村瀬さん



撤回書を前に組合員のみなさん

通勤定期6ヵ月交付

名古屋市役所関連職員労組
給食協会事務局支部

4月実施を撤回させる

「4月1日から通勤用6ヵ月定期券の現物交付に切り替えます」と3月25日、突然組合に提案。提案理由は①職員数が少なく、早期に導入することで費用効果が高められる。②監査法人から指導があり、市の実施時期12月を待つことなく協会独自の判断で導入できるためと述べていました。

さっそく組合員に意見を聞いたところ、反対、市に準ずるのであれば時期を同じにするべき、協会の独自判断でできることはあまりに一方的。と一同反対。そして30日に組合の考えを示し、労働基準法適用の職場であり労使協定が必要であることを主張。31日の就業前にも組合員全員で撤回を申し入れました。その日の11時に「労使協定に至るには、時間が過ぎたので撤回」との理事長名の書面が出ました。組合がなかったらどうだったのかと思う出来事です。

職場の声

今月から消費税の総額表示がスタート。しかし業者側の表記もまちまちで便乗値上げや中身の分量を減らしたのも、これでは消費者もとまど

史上最悪の年金大改悪
後半国会の最重要法案である年金大改悪法案が連休明け国会で与党のこり押しで強行されようとしている。払いたくても、払えない1000万人を超える国民年金の未加入者問題の改善は棚上げにして。



加藤瑞美子さん(愛知社会
保障推進協議会事務局長)

憲法シリーズ(その2)

人間らしく生活するために
生存権を脅かす
社会保障改悪のゆくえ

いだけでなく、サービスの利用限度額の4割しか利用されていません。特別養護老人ホームの待機者も増え続けている。問題が山積しているにもかかわらず、介護保険費用の

「3割に引き上げるだけでなく、要支援は在宅サービスの対象からはずすなど給付の制限の検討をおこなっています。」

憲法25条が脅かされる

さらに続く介護、医療の負担増の計画が...
「保険料、利用料の負担が大変」と介護認定者の5人に1人が介護サービスの受けにくい

増大をおさえるために、特別養護老人ホームの入所費用や食事代を全額自己負担する、介護保険料の徴収年齢を20歳に、在宅介護サービスの利用料を2割

い安心できませんね(杉山静子・豊川市職員)
近くの公園に花見に行きました。しだれ桜なので間近に見えて心が洗われるようでした(三浦ちえ子・蒲郡市職員) 年度末、年度始めの事務がやっと一段落し、一息つく間も

なく16年度の予算計画で、転勤になりました。慣れない職場でストレスためながらがんばっています。今号のツボの話「30才をすぎ」「仕事量も増え」「サービス残業」って、私のことじゃん、



なんて思い、真剣に読んでしまいました。ツボを押しながらがんばります(北沢宝子・半田市職員イラストも北沢さん)